

和歌浦セーリングフェスティバル
同時開催 2023秋の関西ミドルボート選手権大会
レース公示 (NOTICE OF RACE)
NoR 12 追記

共同主催 和歌山県セーリング連盟、関西ミドルボートクラブ
運営 和歌浦セーリングフェスティバル実行委員会、NPO法人和歌山セーリングクラブ
協力 和歌山オーシャンヨットクラブ、和歌山マリーナシティヨット倶楽部、和歌山マリーナ

[SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これは規則63.1および規則A5を変更している

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1-1 「セーリング競技規則 (RRS) 」に定義された規則
- 1-2 外洋特別規定 2023-2024 付則 B インシヨアレース用特別規定および OSR 国内規定
※JSAF 外洋安全委員会 <http://jsaf-anzen.jp/>を参照のこと。
- 1-3 「秋の関西ミドルボート選手権大会」については「IRC Rule2022 Part A, B, C」を適用する。
但し、
IRC Rule21.1.5(d)は適用しない。したがって艇に搭載したセールを積み替えることができる。
またIRC Rule22.4は適用しない。したがってクルーの数、体重の制限はない。
- 1-4 レース艇以外の船舶との規則はRRS第2章の規則に代わって海上衝突予防法の規則を適用する。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、10月17日（火）以降に大会WEBサイトで入手できる。

3. コミュニケーション

- 3-1 競技者への通告は、LINEオープンチャットを用いて通告する。詳細は帆走指示書に記載する。
[DP] LINEオープンチャットへの投稿は主催団体、レース委員会、テクニカル委員会、プロテスト委員会に限り、競技者、支援者は投稿してはならない。
- 3-2 レース委員会はVHS72chにより、リコール等のアナウンスを行うことがある。アナウンスやその順番、聴き取りのあやまりは救済要求の根拠にならない。これは、RRS62.1(a)を変更するものである。
- 3-3 [DP] 艇は、緊急時を除きレース中にレース委員会の指示以外はVHF72chでの無線送信をしてはならない。
- 3-4 NoR3-1、3-2の規程以外のいかなる通信形態・情報（SNS発信等を含む）も制限しない。これは、RRS41の「外部の援助」に該当しないこととする。

4. 参加資格および申し込み

- 4-1 **参加資格等**
 - 4-1-1 全長19フィート以上のモノハル艇で、日本小型船舶機構検査済みの艇
 - 4-1-2 本実行委員会が決定したレーティングを承認する艇、またクラス分けについても本実行委員会の決定を承認する艇
 - 4-1-3 乗員は2名以上とする。
 - 4-1-4 外洋特別規定 付則Bインシヨア用特別規定およびOSR国内規定を満たしていること
 - 4-1-5 大会期間中（回航中、事前事後の係留期間を含む）の有効なヨット保険（賠償責任保険、搭乗者障害保険、遭難捜索費用保険）に加入している艇
- 4-2 **参加カテゴリー**
 - 4-2-1 「和歌浦セーリングフェスティバル」10月28日（土）、29日（日）の2日間参加する艇。
 - 4-2-2 「ワンデークラス」10月29日（日）のみ参加の艇。（10月28日のレースは不参加）
 - 4-2-3 「秋の関西ミドルボート選手権大会」は、「和歌浦セーリングフェスティバル」に参加する艇の内、IRC証書を有し、LH（艇体長）数値が7.50m以上11.00m未満の艇。

4-3 参加申込

- 4-3-1 参加申込は、9月1日（金）10:00から10月13日（金）の期間、[WEB参加申込書](#)（大会ホームページ参照）で、**先着順で受付**をする。なお、**外来艇のエントリーは30艇に達した時点で締め切る**。また、**レイトエントリーは受け付けない**。
- 4-3-2 乗員登録の変更は10月13日（金）までとする。

5. 参加料

5-1 2日間参加するすべてのクラス

参加料 15,000円、乗員登録1名につき 3,000円 とする。

ワンデーオープンクラス〔10月29日（日）のみ参加〕

参加料 10,000円、乗員登録1名につき 3,000円 とする。

- 5-2 参加が確定した後は参加料を返却しない。
- 5-3 参加料振込先口座 紀陽銀行 内原出張所（店番338）普通 200552
名義：和歌山県セーリング連盟（ワカヤマケンセーリングレンメイ）
※振込時は艇名を必ず記載すること

6. 提出書類および期限

- 6-1 提出書類：提出期限：10月13日（金）15:00必着（E-Mail、FAXまたは郵送）
① 船舶検査証のコピー
② 保険証券のコピー
「秋の関西ミドルボート選手権大会」に参加する艇は、有効な最新の「IRCレーティング証書」のコピーも提出すること。なお「セカンダリー証書」を使用の場合は、必ずその証書を提出すること。
- 6-2 提出先 大会事務局 FAX:073-494-3252
〒641-0014 和歌山県和歌山市毛見1514 和歌山セーリングセンター内
E-Mail info@wakayama-sailing.org

7. クルーの制限

- 7-1 以下のクルーの制限が適用される。
「秋の関西ミドルボート選手権大会」は、乗員の2/3以上がJSAF会員であること。ただし外国籍の乗員は当該各国協会の有効な会員証を提示することで可とする。

8. 広告

- 8-1 参加艇は、主催団体により提供された広告を表示するよう要求されることがある。

9. クラス分け

- 9-1 レース委員会は参加艇の状況により、本実行委員会が決定したレーティングに基づきクラス分けを行うことがある。
- 9-2 「秋の関西ミドルボート選手権大会」（IRCクラス）
レース委員会は参加艇の状況によりクラス分けを行うことがある。

10. 日程

- 10-1 2日間参加するすべてのクラスは、期間中4レースを予定する。
10月28日（土）
10:30～11:20 大会受付、出艇申告・乗員登録の受付（全レース）
11:30 艇長会議（予定）
12:55 第1レース予告信号 引き続き第2レースを行う。
10月29日（日）
09:55 その日の最初のレース 予告信号 引き続きレースを行う。
- 10-2 「ワンデーオープンクラス」10月29日（日）のみ参加する艇（10月28日の第1レースは不参加）は2レースを予定する。
10月29日（日）
08:45 艇長会議（予定）
09:55 第1レース 予告信号 引き続き、第2レースを行う。

1 1. 装備検査

- 11-1 大会期間中、陸上、海上を問わず装備検査を実施することがある。

1 2. コース

- 12-1 和歌山マリーナシティ沖にて、ウインドワード・リーワードコース、**または和歌浦湾及び周辺海域でのショートディスタンスコースとする。詳細は帆走指示書で指示する。**

1 3. ペナルティー方式

- 13-1 ゾーン外における規則 第2章違反のペナルティーについてRRS44.1を変更し2回転ペナルティーを1回転ペナルティーに置き換える。

1 4. 得点、大会の成立

- 14-1 本実行委員会が定めたレーティングによりTCFを算出し、所要時間にTCFを乗じた修正時間により順位を決定する。
- 14-2 得点は、成立したすべてのレースの得点の合計とする。
- 14-3 1レースをもって大会の成立とする。
シリーズのタイがRRS付則A8で解けない場合は、TCFの小さい艇を上位とする。これはRSS付則Aを変更している。
- 14-4 「秋の関西ミドルボート選手権大会」は、IRCルールに定義されたレーティングシステムを使用する。

1 5. [DP]安全規定・個人用浮揚用具（ライフジャケット）

- 15-1 レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携帯しなければならない。
- 15-2 競技者は水上にいる間は常に個人用浮揚用具を着用していなければならない。この項はRRS第4章前文を変更している。

1 6. 停泊

- 16-1 参加の全ての艇の係留場所は和歌山マリーナシティ内に実行委員会が指定する。なお自艇のアンカー等を使用して係留する場合がある。詳細は大会事務局から案内する。

1 7. 艇長会議

- 17-1 10月28日(土) 11:30 会場：「和歌山セーリングセンター」2階会議室（予定）
- 17-2 **10月29日（日）のみ参加の艇**
10月29日(日) 8:45 会場：「和歌山セーリングセンター」2階会議室（予定）

1 8. 交流会・表彰式

- 18-1 交流会 **10月28日（土）** 開始時間はレース終了後に案内する。
会場：和歌山セーリングセンターを予定、なお参加は登録した乗員に限る。
詳細は参加艇に通知する。
- 18-2 表彰式 **10月29日（日）** 16:00の予定
会場：和歌山セーリングセンター 詳細は参加艇に通知する。

1 9. 大会事務局、レース本部、係留料

- 19-1 大会事務局及びレース本部を和歌山セーリングセンター内に置く。
〒641-0014 和歌山県和歌山市毛見1514
TEL 073-448-0251、FAX 073-494-3252
E-MAIL info@wakayama-sailing.org
なお、和歌山セーリングセンターの営業時間は9:00～17:00、火曜日は定休日
- 19-2 **10月21日（土）～11月5日（日）**の期間、和歌山マリーナシティに個別で指定する係留場所への係留は無料とする。入港時に大会事務局へ電話等で入港の連絡をすること。なお大会後の係留については移動を求められることがある。

2 0. リスク・ステートメント

- 20-1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリ

ングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

21. 賞

- 21-1 和歌浦セーリングフェスティバル（10月28日、29日 2日間参加艇対象）
クラス別 第1位、第2位、第3位 但し、参加艇数により変更する場合がある。
- 21-2 「ワンデークラス」（10月29日 1日間参加艇対象）
クラス別 第1位、第2位、第3位 但し、参加艇数により変更する場合がある。
- 21-3 「秋の関西ミドルボート選手権大会」 関西ミドルボートクラブから表彰する。

22. 著作権、その他

- 22-1 本大会に関する全ての著作権は和歌浦セーリングフェスティバル実行委員会が所有する。
- 22-2 参加艇オーナー及びレース参加者は自艇及び自身の映像や名称が放送、出版、広告媒体、その他へ露出されることについて同意するものとする。またこれに対する対価を求めることはできない。

以上

参加申込書（グーグルフォーム）

<https://onl.sc/N1Wx4qf>

このQRコードから参加申込ができます。



オンライン公式掲示板（LINE オープンチャット）

公式掲示およびその他の通告等を LINE オープンチャットで発信します。

<https://onl.bz/p7LGNZe>

このQRコードから参加ができます。

